第１号様式

番　　　　　号

年　　月　　日

　　　福　島　県　知　事

　　　（福島県　　　農林事務所長）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所又は所在地

補助事業者等

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称及び代表者名

農産振興事業（ 事業）補助金交付申請書

（実績報告書）

年度において、下記のとおり農産振興事業（ 　 　　　　事業）を実施したいので、福島県補助金等の交付等に関する規則第４条第１項の規定により補助金

（した） （第13条第１項） （その実績

円を交付してくださるよう申請します。

を報告します。）

記

１ 事業の目的（成果）

２ 事業の内容（実績）

別に定める様式による。

３　本件責任者及び担当者

責任者氏名

担当者氏名

連絡先

４ 経費の配分と負担区分

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 総事業費  (A+B+C)  ※(A+C) | 補助事業に要する（した）経費  (A+B)  ※(A+C) | 負　　担　　区　　分 | | | 経費積算の  基　　　礎 |
| 県補助金  (A) | 市町村費  (B) | そ の 他  (C) |
| 計 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |  |

（注）※は直接補助の場合

５ 事業の着手及び完了（予定）年月日

　　　　年　月　日～　年　月　日

６ 収支予算（精算）

(1) 収入の部

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 本年度予算額  (本年度精算額) | 前年度予算額  (本年度予算額) | 比　較　増　減 | | 摘　要 |
| 増 | 減 |
|  | 円 | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |  |

(2) 支出の部

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 　分 | 本年度予算額  (本年度精算額) | 前年度予算額  (本年度予算額) | 比　較　増　減 | | 摘　要 |
| 増 | 減 |
|  | 円 | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 |  |  |  |  |  |

７　添付書類

１　交付申請書にあっては予算書の写し又は予算に関する確約書

２　交付申請書にあっては実施設計書（ただし、実施設計書を事業実施計画書に添付している場合は省略できる。）

３　実績報告書にあっては出来高設計書（ただし、最終変更設計書（変更がない場合は当初実施設計書）と一致する場合は、一致することが証明できる書面をもって替えることが出来る。）

　　　４　環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート（別紙）

５　その他必要な書類

注１　第15条に基づき農林事務所長に委任した事業については、あて名は「福島県　　農林事務所長」とすること。

注２　軽微な変更があった場合においては、交付決定がなされた計画を容易に比較できるよう二段書きとし、変更前を上段（　）書きとすること。

注３　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とし、縦長に使用すること。

注４　「補助事業及び物品・役務の調達（委託事を含む）における環境負荷低減のクロスコンプライアンスの試行実施について（令和５年12月27日付け５環バ第311号農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課長通知）に示す取組に該当する補助事業については、環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート（以下「チェックシート」という。）に記載された各取組について、事業実施期間中に実施する旨をチェックした上で、事業申請時にチェックシートを提出すること。また、実績報告に当たっては、事業実施期間中に実施した旨を報告時欄にチェックし、提出すること。

（別紙）

環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート

（農業経営体向け）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請時  (します) | （１）適正な施肥 | 報告時  (しました) |
| ① | □ | 肥料の適正な保管 | □ |
| ② | □ | 肥料の使用状況等の記録･保存に努める | □ |
| ③ | □ | 作物特性やデータに基づく施肥設計を検討 | □ |
| ④ | □ | 有機物の適正な施用による土づくりを検討 | □ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請時  (します) | （２）適正な防除 | 報告時  (しました) |
| ⑤ | □ | 病害虫･雑草が発生しにくい生産条件の整備を検討 | □ |
| ⑥ | □ | 病害虫･雑草の発生状況を把握した上で防除の要否及びタイミングの判断に努める | □ |
| ⑦ | □ | 多様な防除方法（防除資材、使用方法）を活用した防除を検討 | □ |
| ⑧ | □ | 農薬の適正な使用･保管 | □ |
| ⑨ | □ | 農薬の使用状況等の記録･保存 | □ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請時  (します) | （３）エネルギーの節減 | 報告時  (しました) |
| ⑩ | □ | 農機、ハウス等の電気･燃料の使用状況の記録･保存に努める | □ |
| ⑪ | □ | 省エネを意識し、不必要･非効率なエネルギー消費をしないように努める | □ |

注　※の記載内容に「該当しない」場合には□にチェックしてください。

　　この場合、該当項目の申請時・報告時のチェックは不要です。

|  |
| --- |
| 事業名：  組織名・代表者名：  住所：  連絡先： |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請時  (します) | （４）悪臭及び害虫の発生防止 | 報告時  (しました) |
| ⑫ | □ | 悪臭･害虫の発生防止･低減に努める | □ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請時  (します) | （５）廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分 | 報告時  (しました) |
| ⑬ | □ | プラ等廃棄物の削減に努め、適正に処理 | □ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請時  (します) | （６）生物多様性への悪影響の防止 | 報告時  (しました) |
| ⑭ | □ | 病害虫･雑草の発生状況を把握した上で防除の要否及びタイミングの判断に努める（再掲） | □ |
| ⑮ | □ | 多様な防除方法（防除資材、使用方法）を活用した防除を検討（再掲） | □ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請時  (します) | （７）環境関係法令の遵守等 | 報告時  (しました) |
| ⑯ | □ | みどりの食料システム戦略の理解 | □ |
| ⑰ | □ | 関係法令の遵守 | □ |
| ⑱ | □ | 農業機械等の装置･車両の適切な整備と管理の実施に努める | □ |
| ⑲ | □ | 正しい知識に基づく作業安全に努める | □ |

（別紙）

環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート

（民間事業者・自治体等向け）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請時  (します) | （１）適正な施肥 | 報告時  (しました) |
| ① | □ | ※農産物等の調達を行う場合（該当しない□）  環境負荷低減に配慮した農産物等の調達を検討 | □ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請時  (します) | （２）適正な防除 | 報告時  (しました) |
| ② | □ | ※農産物等の調達を行う場合（該当しない□）  環境負荷低減に配慮した農産物等の調達を検討（再掲） | □ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請時  (します) | （３）エネルギーの節減 | 報告時  (しました) |
| ③ | □ | オフィスや車両･機械等の電気・燃料の使用状況の記録･保存に努める | □ |
| ④ | □ | 省エネを意識し、不必要･非効率のエネルギー消費をしない（照明、空調、ウォームビズ･クールビズ、燃費効率のよい機械の利用等）ように努める | □ |
| ⑤ | □ | 環境負荷低減に配慮した商品、原料等の調達を検討 | □ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請時  (します) | （４）悪臭及び害虫の発生防止 | 報告時  (しました) |
| ⑥ | □ | ※肥料･飼料等の製造を行う場合(該当しない□)  悪臭･害虫の発生防止･低減に努める | □ |

注　※の記載内容に「該当しない」場合には□にチェックしてください。

　　この場合、該当項目の申請時・報告時のチェックは不要です。

|  |
| --- |
| 事業名：  組織名・代表者名：  住所：  連絡先： |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請時  (します) | （５）廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分 | 報告時  (しました) |
| ⑦ | □ | プラ等廃棄物の削減に努め、適正に処理 | □ |
| ⑧ | □ | 資源の再利用を検討 | □ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請時  (します) | （６）生物多様性への悪影響の防止 | 報告時  (しました) |
| ⑨ | □ | ※生物多様性への影響が想定される工事等を実施  する場合（該当しない□）  生物多様性に配慮した事業実施に努める | □ |
| ⑩ | □ | ※特定事業場である場合（該当しない□）  排水処理に係る水質汚濁防止法の遵守 | □ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請時  (します) | （７）環境関係法令の遵守等 | 報告時  (しました) |
| ⑪ | □ | みどりの食料システム戦略の理解 | □ |
| ⑫ | □ | 関係法令の遵守 | □ |
| ⑬ | □ | 環境配慮の取組方針の策定や研修の実施に努める | □ |
| ⑭ | □ | ※機械等を扱う事業者である場合（該当しない□)  機械等の適切な整備と管理に努める | □ |
| ⑮ | □ | 正しい知識に基づく作業安全に努める | □ |

第２号様式

番　　　　　号

年　　月　　日

　　　福　島　県　知　事

　　　（福島県　　　農林事務所長）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所又は所在地

補助事業者等

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称及び代表者名

農産振興事業（ 事業）変更（中止・廃止）

承認申請書

下記により、 年度農産振興事業（ 　　　事業）の事業計画を変更（中止・廃止）したいので、福島県補助金等の交付等に関する規則第６条第１項の規定により承認してくださるよう申請します。

記

１　補助金の交付決定年月日及び番号

２　変更（中止・廃止）の理由

３　変更（中止・廃止）の内容

　　（以下、第１号様式に準じて作成すること。）

注１　第15条に基づき農林事務所長に委任した事業については、あて名は「福島県　　農林事務所長」とすること。

注２　変更計画の内容は、補助金の交付決定がなされた計画（収支予算書を含む）と容易に比較できるよう二段書きとし、変更前を上段（ ）書きとすること。

注３　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とし、縦長に使用すること。

第３号様式

番　　　　　号

年　　月　　日

　　　福　島　県　知　事

　　　（福島県　　　農林事務所長）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所又は所在地

補助事業者等

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称及び代表者名

農産振興事業（ 事業）補助金概算払請求書

　　　　年　　　月　　　日付け福島県指令第 号で交付決定のあった農産振興事業（　　　　　　　　　　事業）補助金について、下記により金　　　　　　円を概算払いにより交付してくださるよう請求します。

記

年　　月　　日　現在

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業実施主体名 | 事業名 | 交 付 決 定 額 | | 既 受 領 額 | | 今回請求額 | | 残　額 | 完了予定年月日 |
| 事業費 | 県補助金 | 金　額 | 出来高 | 金　額 | 出来高 |
|  |  | 円 | 円 | 円 | ％ | 円 | ％ | 円 |  |
|

注１　第15条に基づき農林事務所長に委任した事業については、あて名は「福島県　　農林事　　務所長」とすること。

注２　施設整備を伴わない事業については、出来高の欄は―を引き、事業の実施状況の分かる　　資料を添付すること。

注３　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とし、縦長に使用すること。

第４号様式

番　　　　　号

年　　月　　日

　　　福　島　県　知　事

　　　（福島県　　　農林事務所長）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所又は所在地

補助事業者等

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称及び代表者名

農産振興事業（ 事業）実施状況報告書

年度農産振興事業（ 　　　事業）の遂行状況について、福島県農産振興事業補助金交付要綱第９条第１項の規定により、下記のとおり報告します。

記

１ 補助金交付決定年月日及び番号

２ 事業遂行状況 （　　　　年１１月３０日現在）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 総事業費 | 出来高事業費 | 進捗率 | 残事業費 | 完　　　了  予定年月日 | 備 　考 |
| 円 | 円 | ％ | 円 |  |  |

注１　第15条に基づき農林事務所長に委任した事業については、あて名は「福島県　　農林事務所長」とすること。

注２　施設整備を伴わない事業については、進捗率の欄は―を引き、事業の実施状況の分かる資料を添付すること。

注３　この実施状況報告書の提出後に、総事業費等の変更が予定されている場合は、変更の内容を備考欄に記入の上提出すること。

注４　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とし、縦長に使用すること。

第５号様式

番　　　　　号

年　　月　　日

　　　福　島　県　知　事

　　　（福島県　　　農林事務所長）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所又は所在地

補助事業者等

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称及び代表者名

農産振興事業（ 事業）完了報告書

年度農産振興事業（ 事業）を、下記のとおり完了しましたので、福島県農産振興事業補助金交付要綱第９条第２項の規定により報告します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名及び箇所名 |  |
| 事業実施主体名 |  |
| 交付決定年月日 | 年 月 日福島県指令　第 　号 |
| 交付決定額 | 円 |
| 着手年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 完了年月日 | 年　　　月　　　日 |

注１　第15条に基づき農林事務所長に委任した事業については、あて名は「福島県　　農林事務所長」とすること。

注２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とし、縦長に使用すること。

第６号様式

番　　　　　号

年　　月　　日

　　　福　島　県　知　事

　　　（福島県　　　農林事務所長）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所又は所在地

補助事業者等

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称及び代表者名

農産振興事業（ 事業）補助金交付請求書

年 　月 　日付け福島県指令第　 号で交付決定のあった農産振興事業（　　　　　　　　　事業）補助金について、下記により金　　　　　　円を交付してくださるよう請求します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名及び箇所名 |  |
| 事　　　業　　　費 | 円 |
| 交付決定額（Ａ） | 円 |
| 受領済額（Ｂ） | 円 |
| 今回請求額（Ｃ） | 円 |
| 残額（Ａ－Ｂ－Ｃ） | 円 |

注１　第15条に基づき農林事務所長に委任した事業については、あて名は「福島県　　農林事務所長」とすること。

注２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とし、縦長に使用すること。

第７号様式

財　　産　　管　　理　　台　　帳

市町村（事業実施主体名）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 地区名　 地区 | | 事業実施年度 | | 年度 | | 事業名 |  | |  | | | | | | | | | |
| 区 分 | 事　　業　　内　　容 | | | | 工　　期 | | 経　　費　　の　　配　　分 | | | | | | | 処分制限期間 | | 処分の状況 | | 摘　要 |
| 事業実施主体 | 工種又は施設区分 | 施設箇所又は設置場所 | 事業量 | 着手年月日 | 竣工年月日 | 総事業費(A+B+C+D+E+F) | 負　　担　　区　　分 | | | | | | 耐 用年 数 | 処分制限年月日 | 承認年月日 | 処分の内容 |
| 国 庫（Ａ） | 県 費（Ｂ） | 市町村費（Ｃ） | 公庫資金（Ｄ） | 近代化資　金（Ｅ） | その他（Ｆ） |
|  |  |  |  |  |  |  | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |  |  |  |  |  |

（注）１　処分制限年月日欄は、処分制限の終期を記入すること。

２　処分の内容欄には、譲渡、交換、貸付、担保提供等別に記入すること。

３　摘要欄には、譲渡先、交換先、貸付先、抵当権等の設定権者の名称又は補助金返還額を記入すること。

４　この書式によりがたい場合には、処分制限期間欄及び処分の状況欄を含む他の書式をもって財産管理台帳に替えることができる。

別記様式１

番　　　　　号

年　　月　　日

　　　福　島　県　知　事

　　　（福島県　　　農林事務所長）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所又は所在地

補助事業者等

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称及び代表者名

　　　年度仕入れに係る消費税等相当額報告書

　　　年　月　日付け福島県指令第　　　号により交付決定通知があった農産振興事業（　　　　　　　　　事業）について農産振興事業補助金交付要綱第10条第３項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１　福島県補助金等の交付等に関する規則第14条に基づく確定額

（　　　　年　　月　　日付け第　　号による額の確定通知額）

金 円

　　２　補助金の確定時における消費税仕入控除税額　　　　　　　　　　金 円

３　消費税額の確定に伴う補助金に係る消費税仕入控除税額　　　　　金 円

４　県補助金返還額（３－２）　　　　　　　　　　　　　　　　　　金 円

（注）別添参考となる書類（３の金額の積算の内訳等）

注１　第15条に基づき農林事務所長に委任した事業については、あて名は「福島県　　農林事務所長」とすること。

注２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とし、縦長に使用すること。